



ROTARY CLUB OF

# NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN  
2650 No. 2486

2023. 8. 31

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2023~2024年度  
国際ロータリーのテーマ

2023~2024年度  
地区のスローガン



世界に希望を生み出そう

## 「個性、基本、求心力」



2023-24年度 内輪会トロフィー

国際ロータリー会長  
ゴードン R. マッキナリー

RI第2650地区ガバナー  
中野 博美

会 長	中西 吉日出	副 会 長	有馬 康明	会長エレクト	佐川 寛一	直前会長	渡邊 巖	幹 事	笹本 麻琴
会 計	福川 益則	会場監督	野阪 幸男	理 事	井上 直治	理 事	谷垣 嘉輝	理 事	川野 隆祐
理 事	松中 隆	会報委員長	岡崎 義幸						

今月は 会員増強・新クラブ結成推進 月間です

第6回 (2485回) 例会報告 2023. 8. 24

第7回(2486回)例会プログラム令和5年8月31日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「我等の生業」
3. 来訪者紹介・出席報告
4. 会長の時間
5. ニコニコ報告
6. 委員会報告・幹事報告
7. 第1回クラブフォーラム「アートフェスタについて」  
現在の進捗とチーム作り・役割分担と説明
8. 閉会宣言・点鐘

## 早朝移動例会

霊山寺にて

### 出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2485 回	41	3/8	19/33	14	61.1%
通算2483回修正	41	8/8	33/33	0	100.0%

### 会長の時間 (中西会長)

皆さんおはようございます。本日は、本年度、初めての早朝例会で、ここ霊山寺に朝早くから多くの会員にお集まりいただきありがとうございます。

また、東山管長による般若心経の読経とありがたい法話をして頂きました。

早朝例会は、毎年8月と4月に歴史と由緒あるここ霊山寺で開催させて頂き、ありがたい法話や般若心経の読経と茶粥の朝食を頂くのが恒例になっております。

本日は、いま、心に響く仏の言葉について、お話いただき、常に心掛けて大切にしている言葉だと思えます。皆様も何か心に響いた言葉があったのでは、ないのでしょうか。

皆様、この夏は、お盆はいかが過ごされましたでしょうか。亡くなられた方の法要や、ご先祖様に感謝する時期として、日本の夏休みとして過ごす時期となっております。また台風も上陸し大きな被害をもたらしました。



## 会長の時間(続き)

本日も皆様と一緒に上げさせて頂いた般若心経は、正しくは般若波羅蜜多心経と言うそうです。あの西遊記に出てくる三蔵法師として有名な玄奘がインドから中国に持ち帰った大般若経が原書とされているとのことでもあります。

玄奘がサンスクリット語で書かれた大般若経を訳し600巻ほどにまとめ、その600巻のエッセンスをわずか274字で表したのがこの般若心経とのことであり、仏教の真髄となる教えが凝縮しているとのことでもあります。

さて8月は、平和やお盆の行事などの機会が多くあります。ここ霊山寺でも、8月6日、9日には、平和の鐘の撞鐘原爆で被災された方々のご冥福と平和な時代が続くように祈りを込めて鐘をついていただきました。また22日には、施餓鬼法会 霊園の無縁壇の有縁無縁の三界万霊とは無色界、色界、欲界、の三つ世界ということですが、その三界万霊を供養され、自身の命に感謝する法要を営まれ、引き続き、地蔵盆法会 霊園に眠るすべての精霊を供養される法要を営まれました。大変お忙しい中、我々ロータリークラブのために本日は、早朝より、色々と、準備していただきありがとうございました。

今後も、ロータリー活動を通して、このような貴重な機会を大切にして行きたいと思っております。東山管長には大変お世話になりありがとうございました。これで会長の時間を終わります。

## ニコニコ報告

### 中西吉日出会長

朝早くから、お集まりいただきありがとうございます。東山管長様、本日もありがとうございます。

### 松川信夫P会長

休み多くて申し訳ありません。

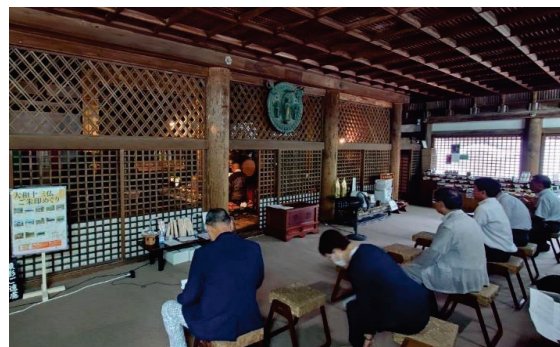
有馬康明P会長、安井清悟P会長、植野洋志P会長、谷垣義輝会員、猪上正孝会員、下村由加里会員、松山悦啓会員、松中隆会員、野阪幸男会員、小松玲子会員、福川益則会員、中井肇一会員、加藤又拡会員、岡崎義幸会員、丸山佳映会員  
皆様おはようございます。本日は早朝例会です。東山管長様、読経ありがとうございます。よろしく願いいたします。

### 渡邊巖P会長

毎年霊山寺での夏の早朝例会ありがとうございます。

### 笹本会員

早朝例会は身が引き締まる思いです。東山管長ありがとうございます。



いま、ここに響く 仏のことは

いま、この時代だからこそ読みたいお釈迦さまのことは。その本質を知り、実践することで、人生の扉が開くのを感じることもあるでしょう。

快楽から愛いが生じ、

快楽から恐れが生じる。

快楽を離れた者には愛いが無い。

まして恐れなどどこにもあり得ない。

——法句經第二一四偈——

快楽や愛慕の情など、人は無意識のうちにたくさんの煩惱を心のなかに抱えます。それらが人をあやまらの道へ誘うのです。お釈迦さまは、それらの煩惱から離れることが永遠の平安を手に入れる唯一の方法とみなしました。

愚かな者を道連れにしてはならぬ

——法句經第六一偈——

人間は、ともに行動する仲間に影響を受けやすいもの。聡明な伴侶が見つからず、智慧（ちえ）を持っていなかったり、志が異なっていたりすると旅をするなら、勇気をもって孤独に進む方がよいものです。

せまい心を捨てて、広く他に施すことは、まことによいことである。それとともに、志を守り、道を敬うことは、さらによいことである。（中略）一つのたいまつから何千人の人が火を取つても、そのたいまつはもとのおりであるように、幸福はいくら分け与えても、減るといことがない

——四十二章經——

悪人とは、「自分に示された他人の親切に感謝できない人」、善人とは「常に感謝の気持ちを持ち、すべての人に対して思いやりを持つことができる人」。火は、無数の人たちに分け与えることができるように、感謝や思いやりの心も、たくさんの人達へ供することができるのです。

この世では、恨みが恨みによって鎮まるといことはあり得ない。恨みは、恨みを捨てることによって鎮まる。これは永遠の真理である。

——法句經第五偈——

お釈迦さまは、様々な煩惱のおおもととなるものは、「無明（むみょう）」であると考えました。無明とは、「智慧（ちえ）がなく、愚かである」ということで、「恨み」も無明から生まれます。無明を改めるには、自分が無知であるという事実を知ることが大切。自分が無明であると気づけば、「恨み」という煩惱からも解き放たれるのです。

すべてのものは、来ることもなく、去ることもなく、生ずることもなく、滅することもなく、したがって得ることもなければ、失うこともない

——楞伽經——

この世のものは見えるけれども、実体を伴わない、いわば幻や陽炎（かげろう）のようなものであり、それらに執着するのは愚かなことだと、お釈迦さまは語ります。ものごとを追わず、求めず、ありのままに受け入れれば執着は生まれず、迷いの道にとらわれることもありません。

ことばだけ美しくて、実行の伴わないのは、色あつて香りのない花のようなものである。

——法句經第五一偈——

香りを放たず、見せかけだけの美しさを誇る遊花には、蝶は見向きもしないでしょう。つまり大切なのは、行動し、実を結ぶことです。同時にお釈迦さまは、「花の香りは、風に逆らって流れない。しかし、善い人の香りは、風に逆らって世に流れる」とも説いています。すなわち、人の善行は他人にも影響を及ぼし、社会をも変えるちからを持つのです。

己が楽しみを求めると、己が煩惱の矢を抜くべし

——スッタニパータ五九二偈——

煩惱が人から智慧を遠ざけ、迷いの道を深くします。悲嘆、執着、愛いを取り除くことができるのは、自分しかいません。煩惱の火を消し、心の平穏を得た人は、もう、どんな悲しみに惑わされることもなく、安らぎのなかに身を置くことができます。

## 第1回内輪会

飛鳥カンツリー倶楽部にて、第1回内輪会を開催致しました。



松中会員、優勝おめでとうございます！



## 青少年交換派遣



8月4日(金)に貴志 夏都君が、2023-24年度青少年交換派遣学生として、スイスに出発されました。地区より、中西委員、諸川委員、奈良西RCより、笹本幹事、内藤委員長、猪上カウンセラー、榎木委員で京都駅にて、お見送りを致しました。

## 青少年交換受入



8月19日(土)関西国際空港に2023-24年青少年交換受入学生として、スイスよりMaxim Peter君が到着されました。渡邊直前会長・笹本幹事・川野理事・内藤委員長・猪上カウンセラーでお迎えを致しました。

## 地区財団セミナー



8月5日(土)に立命館大学 朱雀キャンパスにて、2023-24年度地区財団セミナーが開催され、松中理事が出席致しました。



# 奈良西ロータリークラブ 55周年に向けて ロータリークラブ 通信

43

奈良西ロータリークラブでは7月20日、国際ロータリー第2650地区の中野博英ガバナー、大方豊ガバナー補佐、松浦俊昭副幹事をお迎えし、奈良市三条本町のホテル日航奈良で、ガバナー公式訪問例会を平城京ロータリークラブと合同で開催した。

## ガバナー公式訪問例会

# 活動の充実と絆の強化



ガバナー公式訪問例会に参加した奈良西ロータリークラブと平城京ロータリークラブの会員ら。7月20日、奈良市三条本町のホテル日航奈良

た。さらに例会では、ゴードンマツキナリーRII会長から、2023〜24年度

中西会長も「委員会活動の充実と絆の強化」をテーマに、委員会活動のさらなる強化と活性化を実践したいと考え、実践のために各委員会の一層の強化と会員相互の親睦を充実させたいと考えている。

隔月第3木曜掲載予定

テーマを次のお話したいた。『ロータリークラブに活力と輝きのある希望を生み出そう』を入ローガンに「個性、基本、求心力」の三つの希望を掲げる。個性は魅力であり、会員の個性、クラブの個性を大いに伸ばしていこう。ロータリーの基本は奉仕と親睦であり、親睦を通して奉仕を実行していこう。個性豊かに基本を踏まえ、ロータリーの魅力を高めて求心力を向上させよう。これまでのリーダーの良いアイデアを継続し、3日プログラム（健康状態の改善、飢饉の救済、人間的・社会的向上発展）を掲げたい。」

第8回（通算2487回）例会予告  
例会日 令和4年9月7日(木)

第5回理事会

新入会員卓話:「自己紹介」

品川 賢太郎 会員